

KEWPIE GROUP

健康レポート

2024年度実績



キューピー 株式会社

作成者: 健康経営担当

作成日: 2025年9月12日

ごあいさつ

私たちキューピーグループは、「おいしさ・やさしさ・ユニークさ」を大切にし、世界中の人々の健やかな生活を食の面から支える企業であり続けるために、サラダとタマゴを中心とした食に関わるさまざまな取り組みを通じて、健康寿命の延伸や子どもの心と体の健康を応援してまいりました。

世界の人々の食と健康に貢献し続けるための原動力となるのは従業員一人ひとりの力です。

高い志をもつ社員の皆さん一人ひとりが会社の大切な財産であり、皆さんが健康で生き活きと働き続けられることが、キューピーグループのさらなる成長・発展につながると考えています。

今後もグループ全体で「健康経営」を推進し、社員の皆さんとそのご家族が仕事と私生活の両面で豊かで充実した人生を送ることができるよう、食を通じて健康になることに真剣に向き合いながら、継続的な支援を行っていきます。

健康経営推進 最高責任者

代表取締役 社長執行役員 高宮 満

キューピーグループの企業理念

社是

らく ぎょう かい えつ
楽業偕悦

志を同じくする人が、仕事を楽しみ、
困難や苦しみを分かち合いながら悦びをともにする、という考え方です。

社訓

道義を重んずること
創意工夫に努めること
親を大切にすること

めざす姿

グループ規範を遵守し、お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様から
最も信頼していただけるよう努めます

キューピーグループの企業理念

キューピーグループはサラダとタマゴで
一人ひとりの健康を応援します



東京大学高齢社会総合研究機構
教授 飯島勝矢 提唱

戦略MAP

健康投資		健康投資効果			健康経営で 解決したい 経営課題
		健康投資施策の取り 組み状況に関する指標	従業員などの意識変容・ 行動変容に関する指標	健康関連の 最終的な目標指標	
健康	フィジカル 定期健康診断 がん検診 健康年齢通知	定期健康診断受診者数 がん検診受診者数 産業医セミナー参加率 健康年齢の推移	健康年齢の改善 特定保健指導対象者数の減少 がん検診受診率の向上	セルフケアの向上 生産性の向上 プレゼンティーズム アブセンティーズムの改善 ワークエンゲージ メントの向上	企業価値の向上 健康寿命の延伸
	メンタル ストレスチェック	ストレスチェック受検者数 メンタルセミナー参加率 休職率	高ストレス者の減少 メンタル疾患罹患者の減少 休職率の低下		
生活習慣	食生活改善	イベント参加事業所数 イベント参加率 セミナー参加率 ヘルスアップキャンペーン 参加 卒煙達成者数	野菜・タマゴ摂取量増加 運動習慣のある従業員の 割合の向上 喫煙率の低下		
	運動習慣づくり				
禁煙対策					
システム	SOULA Pie	参加率・利用率	参加率・利用率の増加		
	Pep Up				
働き方	HDB(健康管理システム)				
	1ON1 休暇制度	1ON1実施率 休暇取得率	実施率・利用率の増加 従業員満足度調査結果改善		



実施している主な健康会議

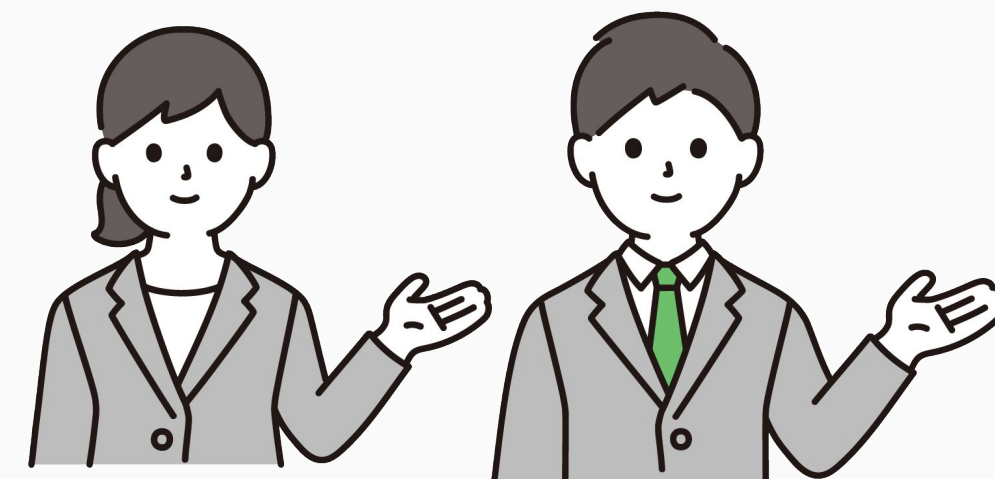
名称	おもな出席者	開催頻度	内容
経営会議	役員、執行役員、部門長	・年1回	会社の方針、健康施策等に関する協議
グローバル組織人材検討会議	執行役員、部門長	・年3回	制度周知や共有、意見交換
グループ労務連絡会	グループ各社総務担当者	・年2回	制度周知や共有、意見交換



従業員



産業医や保健師



ヘルプライン

社内相談窓口

看護師・保健師
産業医
メンタル専門医

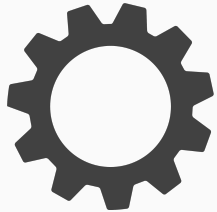
健康面談など社員との日々の接点を通して社員の一番身近な存在
定期健診の事後措置や各種面談指導や治療と仕事の両立支援
職場のメンタルヘルスに精通した精神科医がサポートします

社外相談窓口

ヘルプライン

コンプライアンス違反の通報・相談

健康経営の推進方針



健康経営の推進方針

世界の人々の食と健康に貢献し続けるために、会社の原動力となる従業員自身が心身ともに健康で、仕事と私生活の両面で充実した人生を送れるよう、エンゲージメントの向上と心理的安全性の高い職場づくりを含めた、継続的な環境整備と支援を行います。

項目	2024年度実績	2030年目標
プレゼンティーイズム	88. 9	90. 0
アブセンティーイズム	1. 28	1. 00
ワーク・エンゲージメント	2025年度より測定開始	目標設定中

項目	2024年度実績	2030年目標
定期健康診断受診率	100%	100%
定期健康診断後の精密検査受診率	90. 3%	95%
特定保健指導実施率	29. 6%	45%
ストレスチェック受検率	98. 4%	100%
がん検診受診率	68%(グループ全体)	80%(グループ全体)
婦人科がん検診受診率	36%	60%

定期健康診断・ストレスチェック

目標

受診率 100%

- ・きめ細やかなフォローで定期健康診断受診率100%
- ・ストレスチェックは、職場改善や生産性向上につなげるPRASを採用
個人の対処能力(SOCとSE)を心の健康を保つ上で重要視し、測定しています

健康診断の結果から見えること (グループ全体)

項目	2024年度実績
朝食を食べる習慣のある人	75. 1%
睡眠で十分な休養がとれている人	60. 8%
たばこを吸わない人	81. 5%
運動習慣のある人	23. 7%
生活習慣病リスク ※要医療、要注意	
高血圧症のリスクがない人	66%
脂質異常症のリスクがない人	86%
糖尿病のリスクがない人	73%

メンタルヘルス

産業医によるカウンセリングを実施しています。

①メンタルヘルスセミナーを開催・配信

時期:12月から毎月開催 対象:グループ全社(WEB)

②出張カウンセリングを実施

時期:4月／10月 対象:海外2社含むグループ事業所



がん検診

目標

受診率80%

「早期発見・早期治療」を目的とし、職域におけるがん検診の受診率向上を推進しています。予約の手間は受診率向上の妨げとなることが多いため、希望日時と社員番号の入力のみで予約が完了するように工夫しています。

定期健康診断との同日受診



定期健康診断との同日受診により、別途検診を受けに行く手間が省けたことで受診のハードルが下がりました。

がん検診休暇の付与

がん検診休暇の付与について

がんは早期に発見し、治療することで治癒が可能であることが分かってきています。がんや生活習慣病の重症化予防は当社グループの健康経営上、最重要の課題と考えており、がんの早期発見、早期治療につなげるため、「がん検診」受診の推奨と併せてより受診をしやすくなるための休暇として「がん検診休暇」を新設しました。

対象者

キュービー・アヲハタ健康保険組合に加入している従業員で下記の検査を受診する方
・人間ドックを受診する 35 歳以上の方
・胃がん検査、大腸がん検査、腹部超音波検査を単独またはセットで受診する 35 歳以上の方
・婦人科検診を受診する 20 歳以上の女性
※年齢：健保組合の年度(4月1日から翌年の3月31日)で、上記の年齢に達する方

付与日数

各検診受診日に付与となります。

従業員ががん検診を受診しやすい環境づくりを強化するために、2021年よりがん検診休暇の付与を開始しました。

社内婦人科がん検診と大腸がん検診



婦人科がん検診受診率向上を目的に社内婦人科がん検診を開始したところ、がんを自分事として受ける人が増加し、受診率が導入前と比べて約2倍となりました。大腸がん検診は、受診の手間や時間的負担が少ないことから工場を中心に進めています。

外部医療機関との連携

がん3点セット検診について

従業員の皆様のご要望にお応えして、今年度は2パターンの受診方法をご用意いたしました。

A 渋谷オフィス・仙川キューポートで、がん検診（胃バリウム検査）を受診する

検査項目：胃バリウム検査、腹部エコー検査、便潜血検査
検査費用：19,976円（健保補助金20,000円を利用して、自己負担は0円です）
受診時期：2024年7月～9月
予 約：5月20日（月）11：30 開始（定健と同様の方法）
ご予約開始をメールでお知らせします

B 会社近隣医療機関に行き、がん検診（胃カメラ検査）を受診する

検査項目：胃カメラ検査、腹部エコー検査、便潜血検査
検査費用：医療機関によって異なる
受診時期：2024年9月～12月
予 約：6月末に改めてご案内します

（参考資料）[胃カメラ検査とバリウム検査の違いは？どちらが良いの？](#)



胃カメラ検査を希望する従業員の要望に応じて、外部医療機関と連携し、胃カメラ検査を含むがん3点セット検診を2024年より実施しています。

運動

目標

週に2日以上の運動習慣

50%

「健康」に対する意識を高めることを目的として、朝のラジオ体操＋1分トレーニング、各社で定期的に運動イベントを開催しています。

運動×食プログラム

健康づくりには、おいしく栄養バランスの良い食事と身体を動かすことも非常に重要との想いのもと、セントラルスポーツ株式会社とのコラボレーションが実現しました。渋谷・仙川オフィスで開催したイベントでは、「食と運動の相乗効果」を体感できる3つの特別プログラムを提供しました。運動後には、社内の管理栄養士による食セミナーを開催。日々の食卓で手軽に取り入れられるヒントを、科学的な根拠と共に伝えました。

参加者数:106名 満足度:96%

運動×食プログラム開催
 ベジメータによる野菜摂取量チェックも実施！誰でも参加OKです！

日時:2025年5月16日(金)@仙川502

① 血圧が気になる方に！ 血管若返り プログラム	12:00-12:30
② 血糖値が気になる方に！ 血糖コントロール プログラム	12:40-13:10
③ 健康は骨から！ 骨活 プログラム	13:20-13:50

各回20分間の軽いエクササイズ＋10分間の食セミナーの計30分！！
 気軽に参加できるプログラムです！



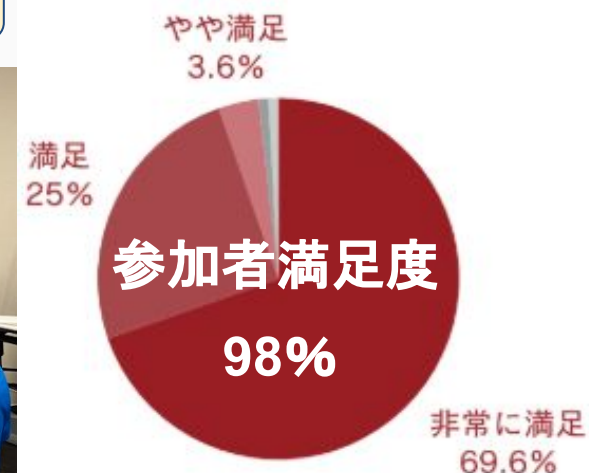
パーソナル姿勢解析

AI技術を活用した姿勢解析プログラムを行いました。身体の歪みや姿勢の偏りを可視化。結果に基づき、プロトレーナーが1対1で丁寧に、参加者それぞれの身体状況に合わせたトレーニングやエクササイズを提案しました。今後も、個々の健康課題に寄り添ったイベントを開催していく予定です。

参加者数:372名 参加者満足度:98%

カラダを動かそう！運動WEEK／
 パーソナル姿勢解析を開催します

STRONG DS × kewpie



食事

目標

サラダ喫食率 100%

社員食堂のある事業所では、給食会社との連携により、定期的に健康に配慮したメニューを提案しています。また、テーマを設けたフェアやイベントの開催を通じて、従業員の食生活改善に向向けた意識啓発を行っています。インナーブランディングの一環として、サラダとタマゴで一人ひとりの健康を応援する活動を食堂からも発信しています。



15日タマゴの日 31日サラダの日



摂取量向上に向けて、サラダのグレードアップやタマゴのサステナ企画を実施しています。食堂のない事業所には、グループ製品のパッケージサラダを配布しています。

たまご文化祭



タマゴの魅力を体感する3日間をテーマに、キューピーグループの製品を食堂で提供しました。サラダやタマゴに関わる健康情報のPRも一緒に行い、健康意識も高まりました。

サラダの魅力を楽しむ食堂企画

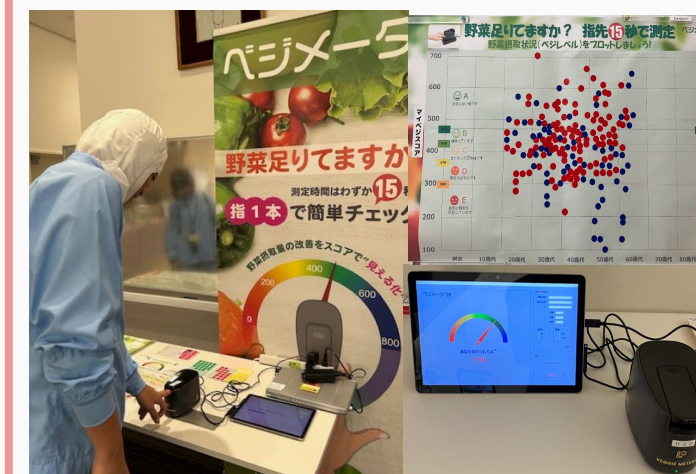


サラダの魅力してもらうことを目的に、マヨ100周年とのコラボやサラダコンテストメニューを全国の食堂に展開しています。

14拠点が参加



ベジメータ(野菜摂取状況測定器)の活用



野菜摂取に対する意識、行動変容の後押しを目的として、本社や支店、工場にベジメータを設置しました。日々の野菜摂取量を意識するきっかけになりました。

11工場7支店が設置